

GOLFZON

設置推奨寸法

2025.02.06 ~



基準となる寸法を記載しております。
設置検討時の参考としてご覧ください。

記載数値を切っていても設置可能ですが、映像・数値に支障が出る可能性があります。都度お気軽にご相談ください。

1 ブース横幅寸法

クッション厚を含めた、右壁～左壁までの寸法
打席が連続する場合、横幅を縮めることができます。

2 ブース高さ寸法

スラブ～天井ボードまでの高さ(クッション厚込)
天井がスケルトンの場合、ブース内で一番低い梁下高さがブース高さとなります。

3 ブース奥行寸法

安全基準を考慮した寸法
スクリーン裏のスペース(400mm)を含む。

4 打席部分高さ

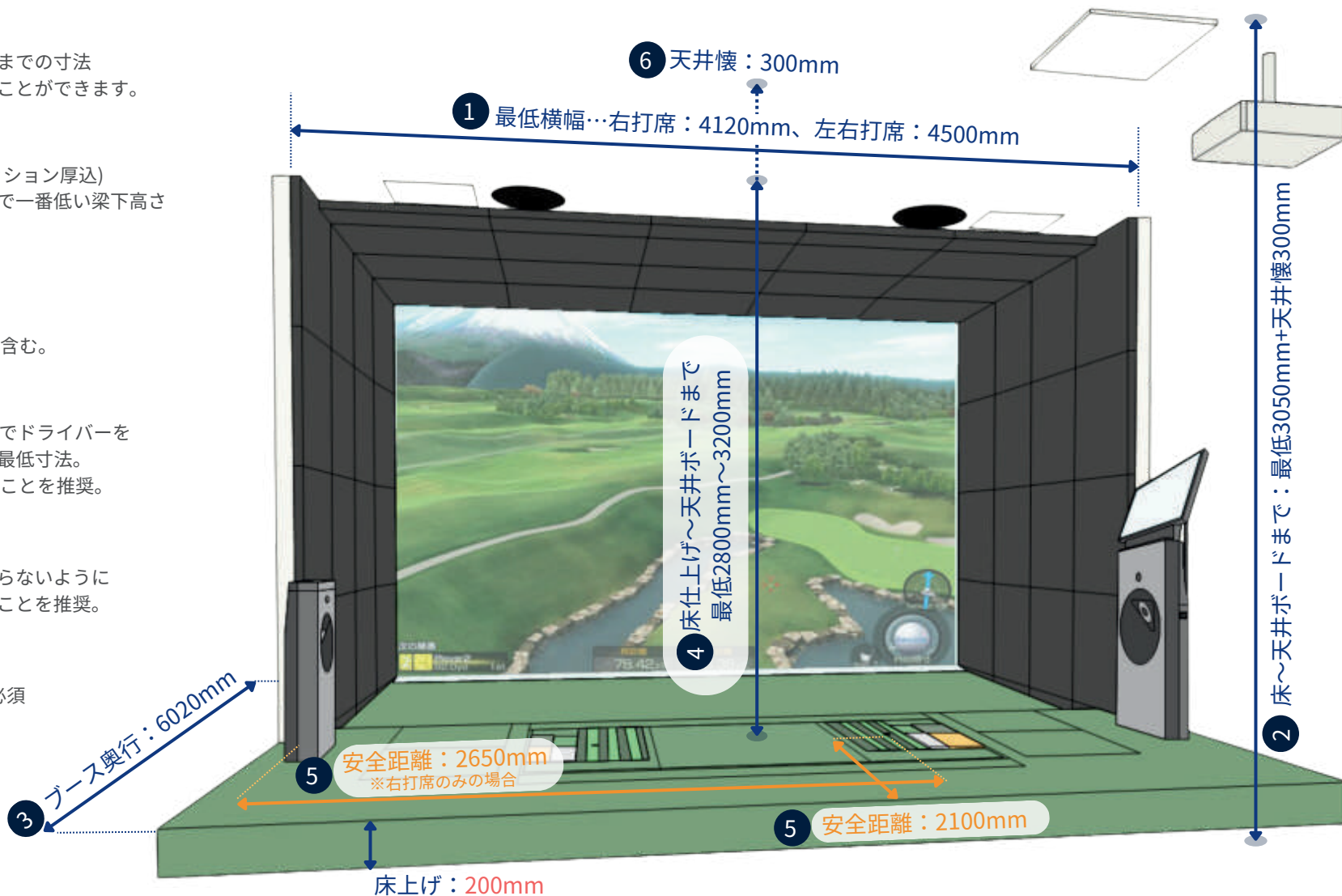
身長180cmの人が、正確なスイングでドライバーを振った時に当たらないと想定される最低寸法。
2800mm～3200mmの間で調整することを推奨。

5 安全基準距離

スイング時、人や壁にクラブが当たらないように
ティー～壁まで記載距離を確保することを推奨。

6 センサー用天井懐

センサー設置用に天井懐300mmが必須



安全距離は必須の寸法となります。

天壁・クッション仕様

モーションプレート付

左右打席

1 設置に必要なスペース

Two vision NXを設置するのに必要な最小寸法。

2 スクリーン裏のスペース

安全上、**最低400mm**が必要です。

スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です。

3 スクリーンから打席までの距離

快適にプレイできる距離は3000mm程度です。

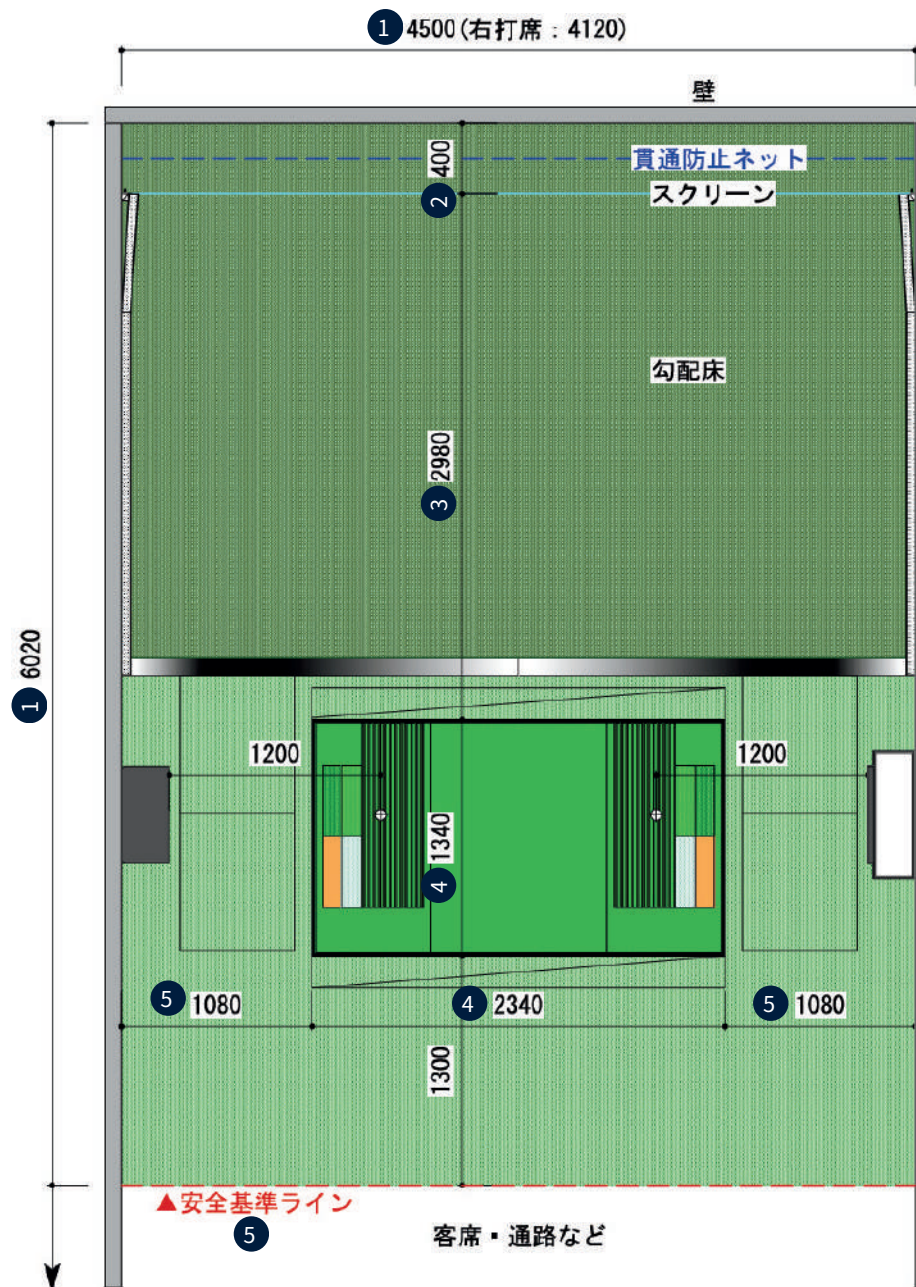
勾配床の距離を縮めることは可能ですが、
打球が打席まで跳ね返ってくる頻度が高くなります

4 打席部の床開口寸法

弊社の床傾斜システムを入れるための必須開口寸法です。

5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です。
素振り時の安全性も考慮した寸法です。



1 ブース横幅寸法

右壁～左壁までの必要寸法

壁・天井～ネットは200mmの離隔距離が必要になります。

2 ブース高さ寸法

スラブ～天井ボードまでの高さ

天井がスケルトンの場合、ブース内で一番低い梁下高さがブース高さとなります。

3 ブース奥行寸法

安全基準を考慮した寸法

スクリーン裏のスペース(400mm)を含む。

4 打席部分高さ

身長180cmの人が、正確なスイングでドライバーを振った時に当たらないと想定される最低寸法

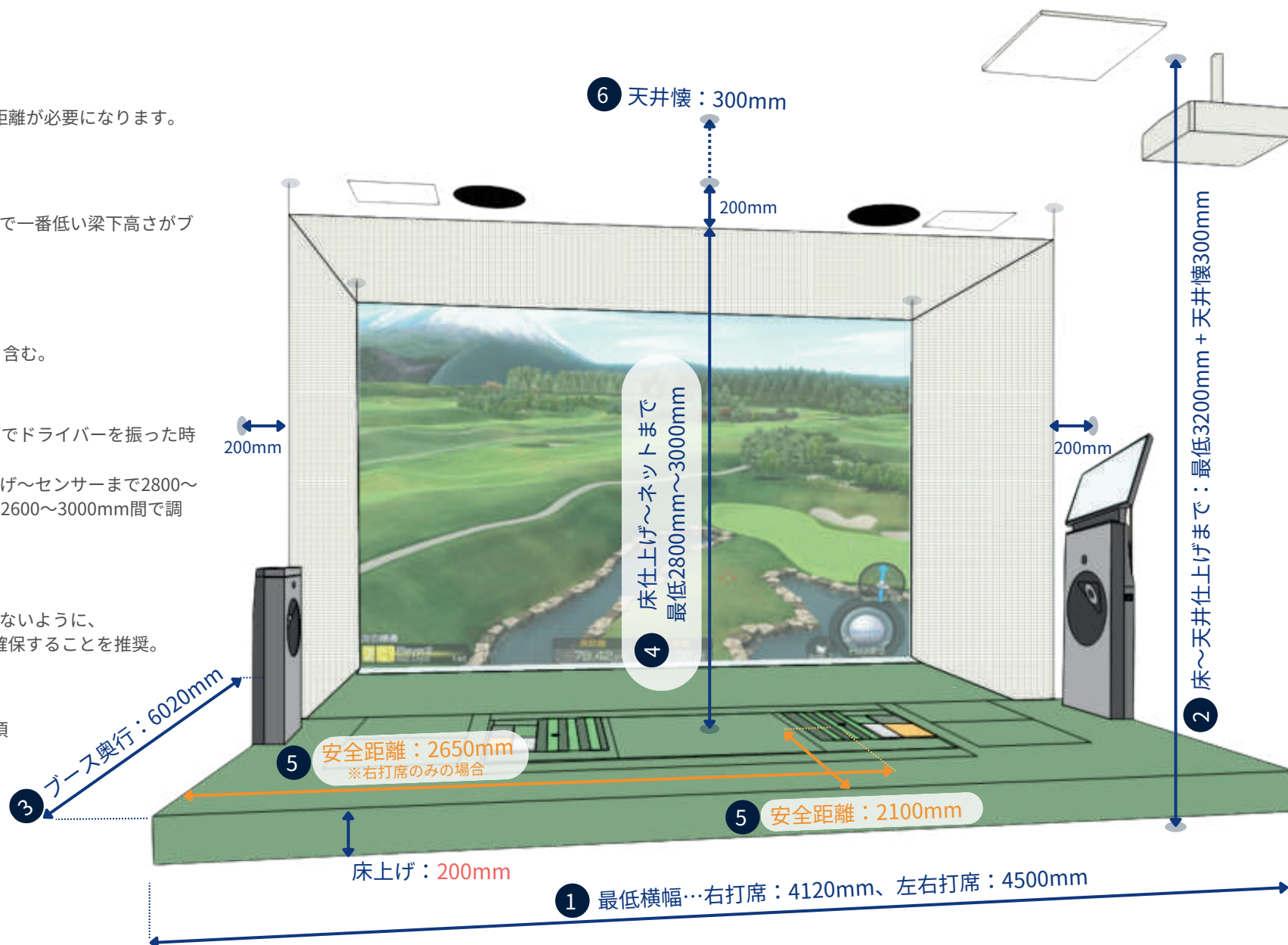
天井センサーの推奨距離が、床仕上げ～センサーまで2800～3200mmの為、床仕上げ～ネットは2600～3000mm間で調整することを推奨。

5 安全基準距離

スイング時人や壁にクラブが当たらないように、ティー～壁・ネットまで記載距離を確保することを推奨。

6 センサー用天井懐

センサー設置用に天井懐300mm必須



安全距離は必須の寸法となります。

天壁・ネット仕様

モーションプレート付

左右打席

① 設置に必要なスペース

Two vision NXを設置するのに必要な最小寸法。

2 スクリーン裏のスペース

安全上、最低400mm必要です。
スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です。

③ スクリーンから打席までの距離

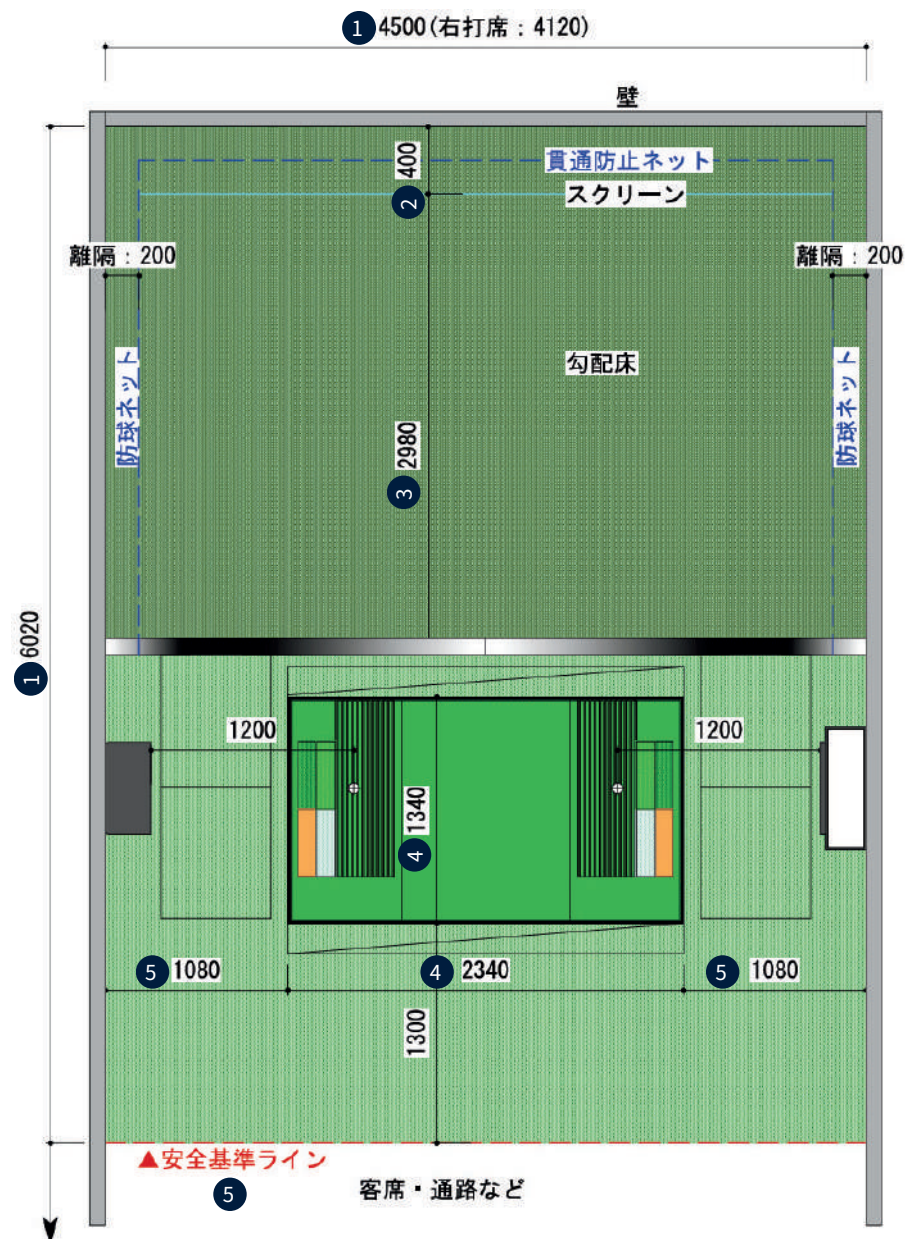
快適にプレイできる距離は3000mm程度です。
勾配床の距離を縮めることは可能ですが、
打球が打席まで跳ね返ってくる頻度が高くなります。

④ 打席部の床開口寸法

弊社の床傾斜システムを入れるための必須開口寸法です。

5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です。
素振り時の安全性も考慮した寸法です。



1 ブース横幅寸法

クッション厚を含めた、右壁～左壁までの寸法
打席が連続する場合、横幅を縮めることができます。

2 ブース高さ寸法

スラブ～天井ボードまでの高さ(クッション厚込)
天井がスケルトンの場合、ブース内で一番低い梁下高さがブース高さとなります。

3 ブース奥行寸法

安全基準を考慮した寸法
スクリーン裏のスペース(400mm)を含む。

4 打席部分高さ

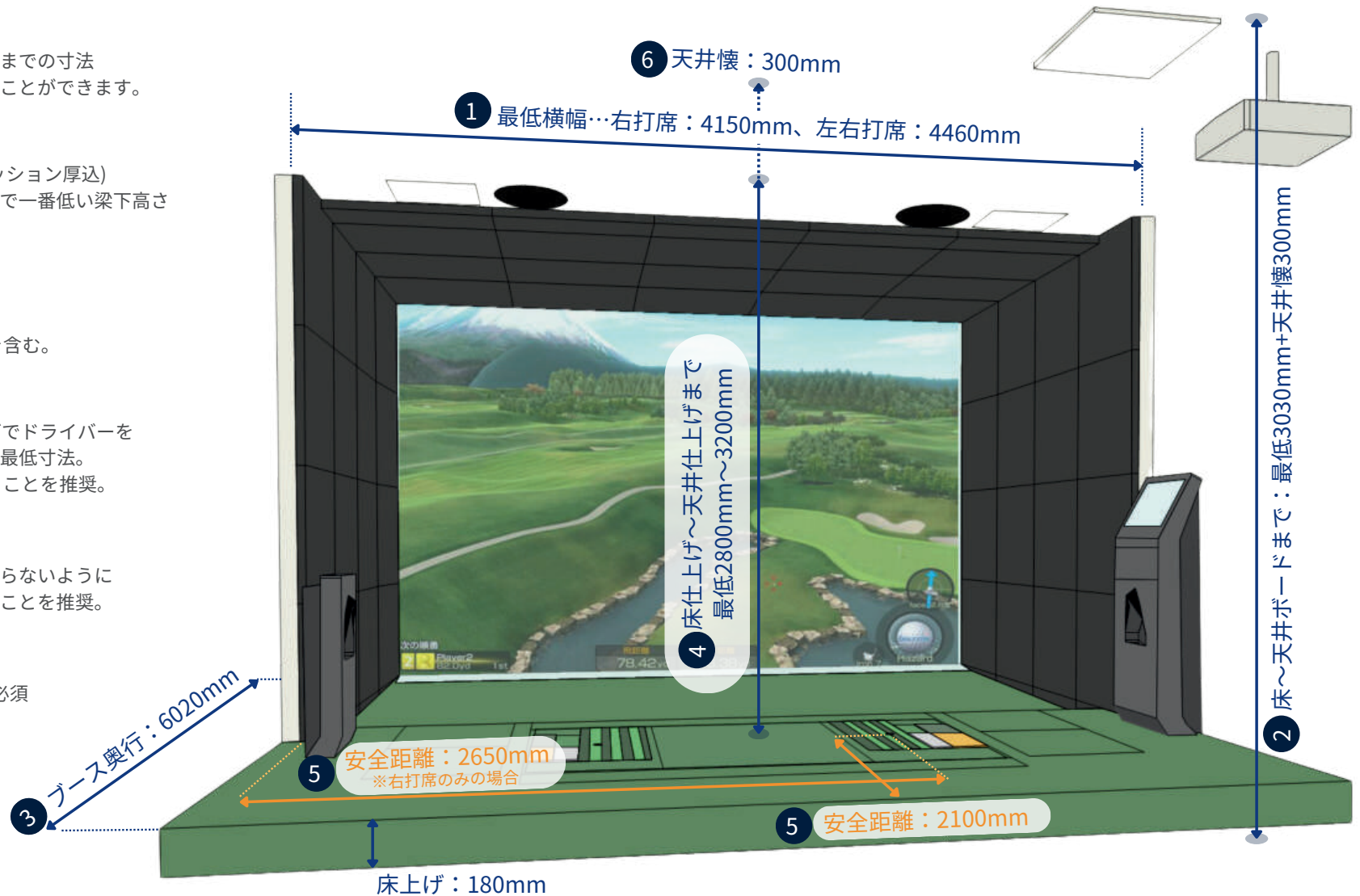
身長180cmの人が、正確なスイングでドライバーを
振った時に当たらないと想定される最低寸法。
2800mm～3200mmの間で調整することを推奨。

5 安全基準距離

スイング時、人や壁にクラブが当たらないように
ティー～壁まで記載距離を確保することを推奨。

6 センサー用天井懐

センサー設置用に天井懐300mmが必須



安全距離は必須の寸法となります。

天壁・クッション仕様

デュアルプレート付

左右打席

1 設置に必要なスペース

Two visionを設置するのに必要な最小寸法。

2 スクリーン裏のスペース

安全上、**最低400mm**が必要です。
スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です。

3 スクリーンから打席までの距離

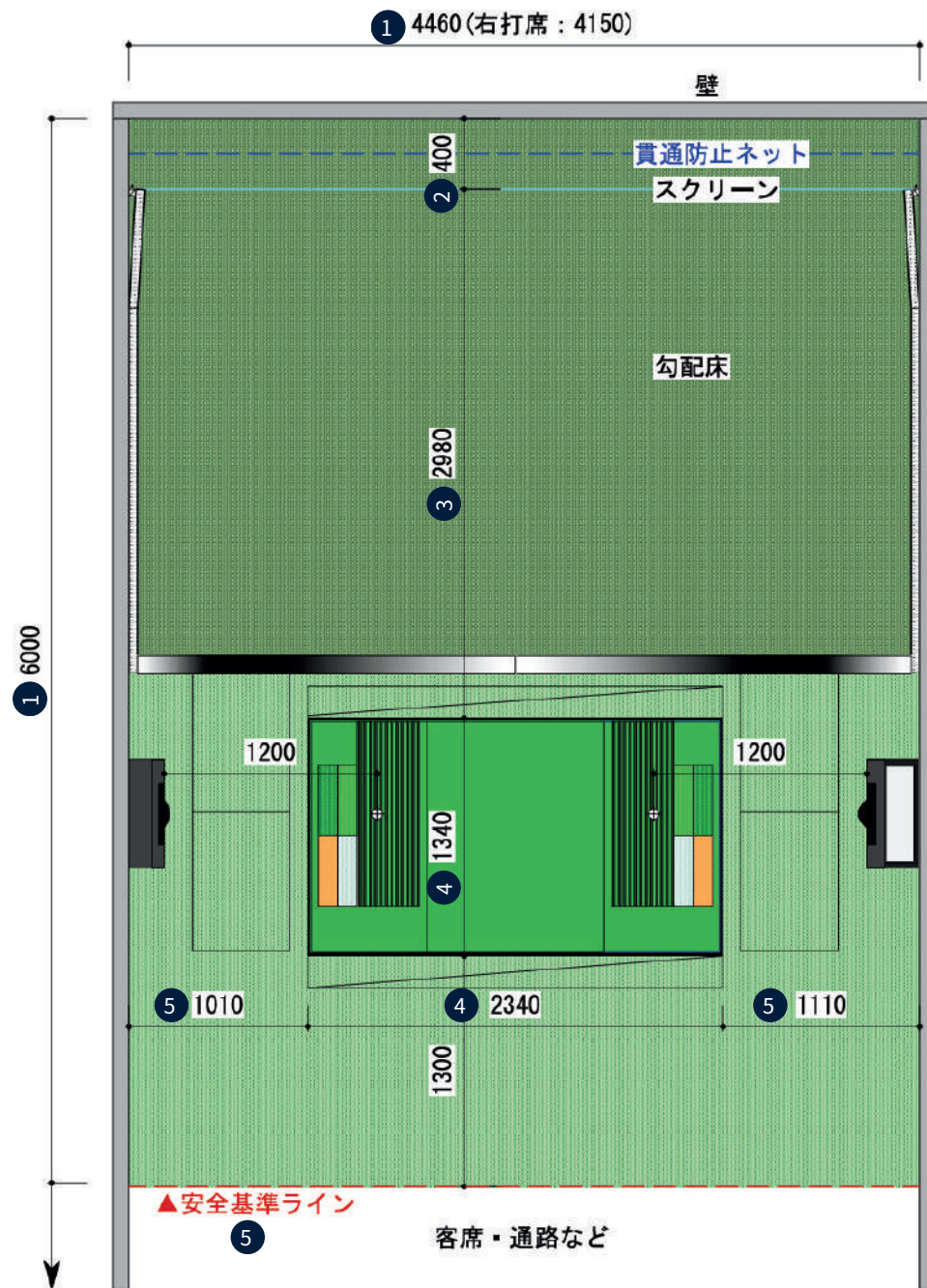
快適にプレイできる距離は3000mm程度です。
勾配床の距離を縮めることは可能ですが、
打球が打席まで跳ね返ってくる頻度が高くなります。

4 打席部の床開口寸法

弊社の床システムを入れるための必須開口寸法です。

5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です。
素振り時の安全性も考慮した寸法です。



1 ブース横幅寸法

右壁～左壁までの必要寸法

壁・天井～ネットは200mmの離隔距離が必要になります。

2 ブース高さ寸法

スラブ～天井ボードまでの高さ(クッション厚込)

天井がスケルトンの場合、ブース内で一番低い梁下高さがブース高さとなります。

3 ブース奥行寸法

安全基準を考慮した寸法

スクリーン裏のスペース(400mm)を含む。

4 打席部分高さ

身長180cmの人が、正確なスイングでドライバーを振った時に当たらないと想定される最低寸法

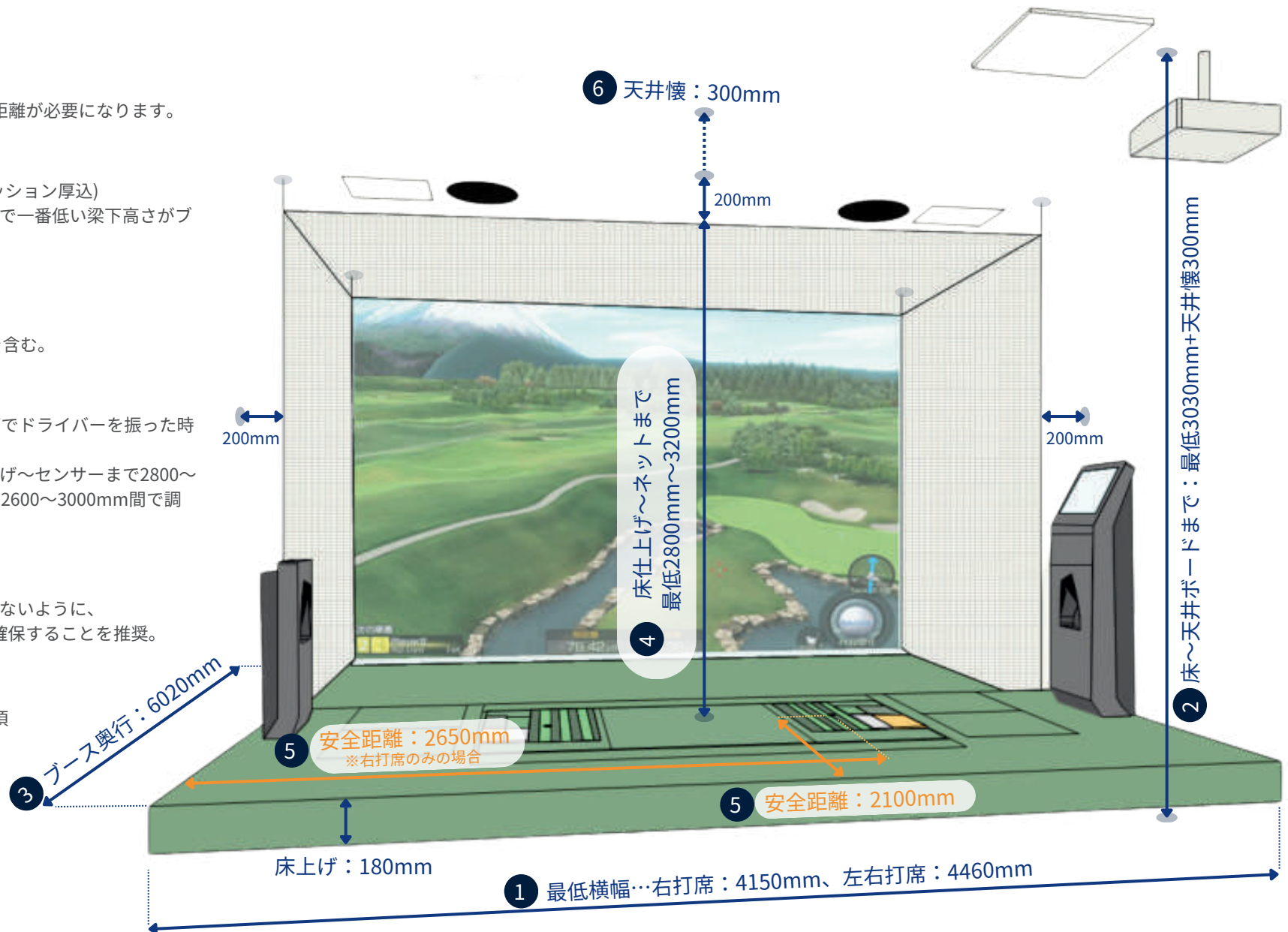
天井センサーの推奨距離が、床仕上げ～センサーまで2800～3200mmの為、床仕上げ～ネットは2600～3000mm間で調整することを推奨。

5 安全基準距離

スイング時人や壁にクラブが当たらないように、ティー～壁・ネットまで記載距離を確保することを推奨。

6 センサー用天井懐

センサー設置用に天井懐300mm必須



安全距離は必須の寸法となります。

天壁・ネット仕様

デュアルプレート付

左右打席

1 設置に必要なスペース

Two visionを設置するのに必要な最小寸法。

2 スクリーン裏のスペース

安全上、**最低400mm**が必要です。
スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です。

3 スクリーンから打席までの距離

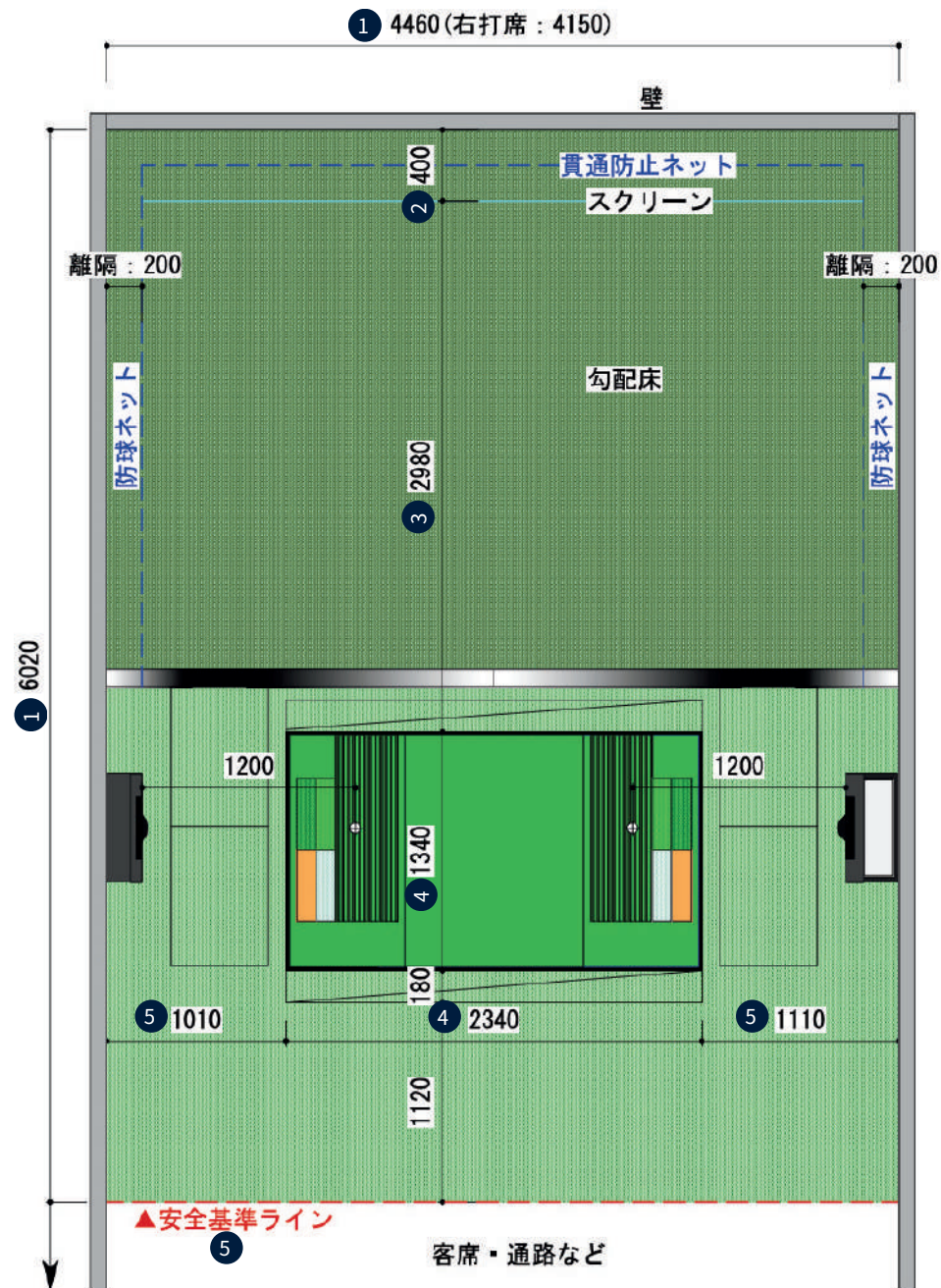
快適にプレイできる距離は3000mm程度です。
勾配床の距離を縮めることは可能ですが、
打球が打席まで跳ね返ってくる頻度が高くなります。

4 打席部の床開口寸法

弊社の床システムを入れるための必須開口寸法です。

5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です。
素振り時の安全性も考慮した寸法です。



1 ブース横幅寸法

クッション厚を含めた、右壁～左壁までの寸法
打席が連続する場合、横幅を縮めることができます。

2 ブース高さ寸法

スラブ～天井ボードまでの高さ
天井がスケルトンの場合、梁下で計測して下さい。
クッションは木下地に貼る形となります。

3 ブース奥行寸法

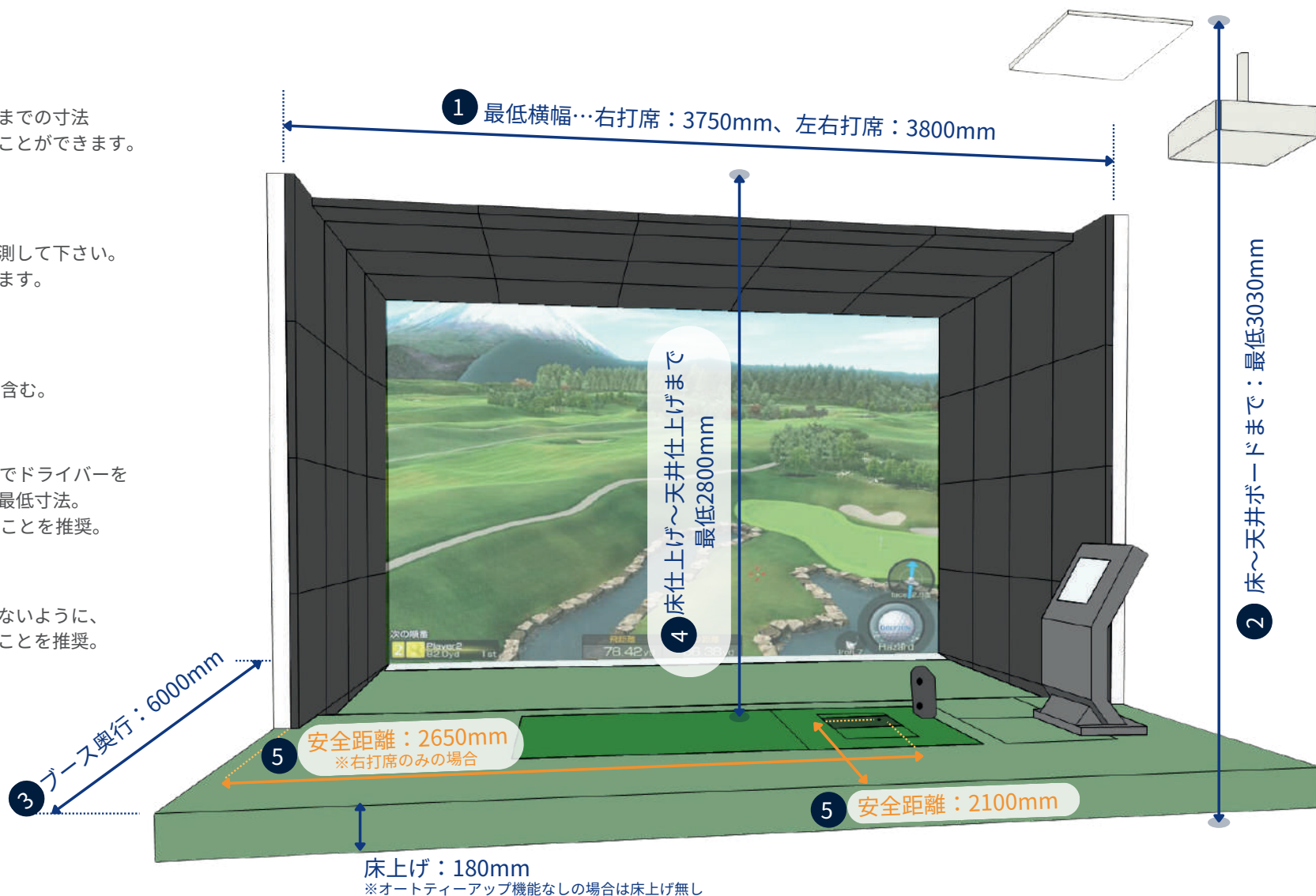
安全基準を考慮した寸法
スクリーン裏のスペース(400mm)を含む。

4 打席部分高さ

身長180cmの人が、正確なスイングでドライバーを
振った時に当たらないと想定される最低寸法。
2800mm～3200mmの間で調整することを推奨。

5 安全基準距離

スイング時人や壁にクラブが当たらないように、
ティー～壁まで記載距離を確保することを推奨。



天壁・クッション仕様

オートティーアップ付

左右打席

1 設置に必要なスペース

GDR・Vision Plusを設置するのに必要な最小寸法。

2 スクリーン裏のスペース

安全上、**最低400mm**が必要です。
スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です。

3 スクリーンから打席までの距離

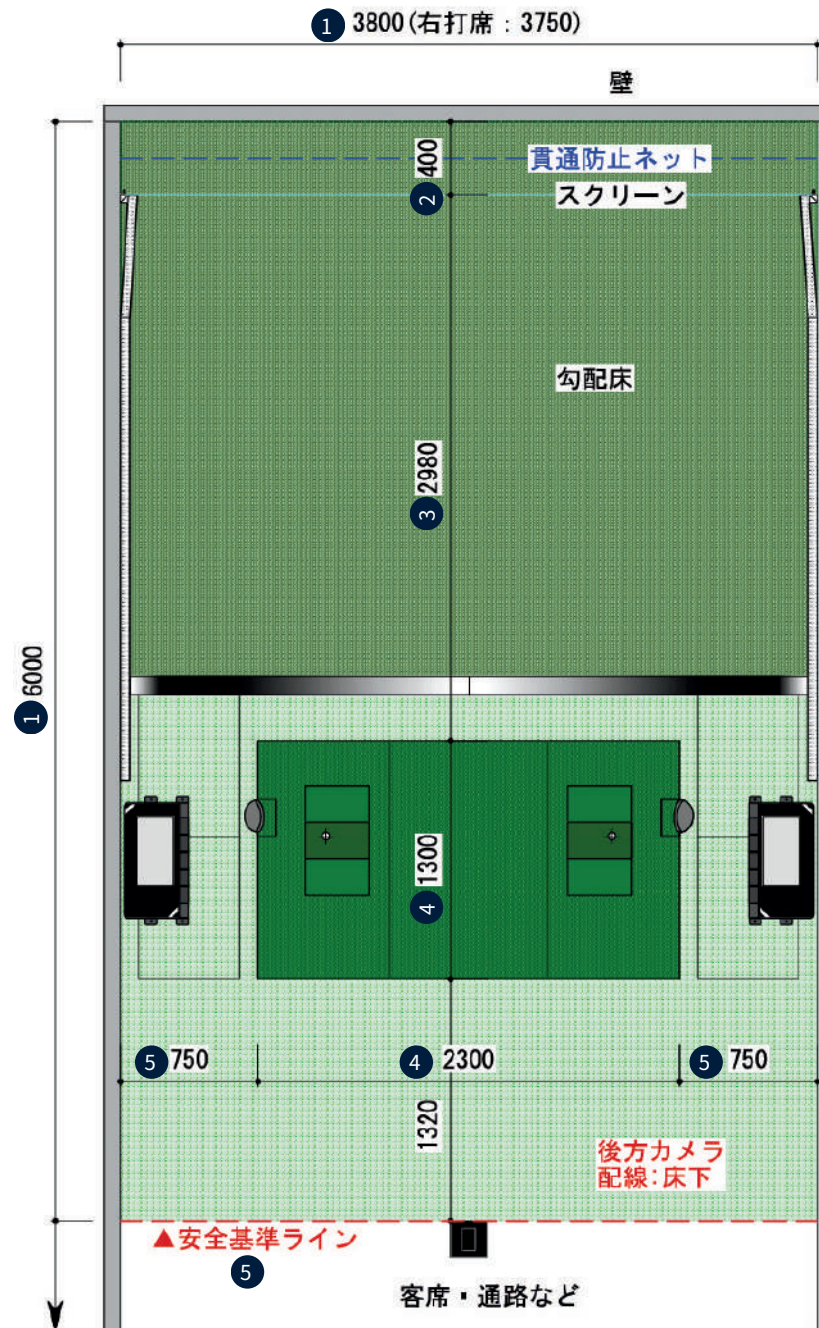
快適にプレイできる距離は3000mm程度です。
勾配床の距離を縮めることは可能ですが、
打球が打席まで跳ね返ってくる頻度が高くなります。

4 打席部の床開口寸法

弊社の床システムを入れるための必須開口寸法です。

5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です。
素振り時の安全性も考慮した寸法です。



1 ブース横幅寸法

右ネット～左ネットまでの寸法。
壁・天井～ネットは200mm離す必要有。
打席が連続する場合、横幅を縮めることができます。

2 ブース高さ寸法

スラブ～天井ボードまでの高さ
天井がスケルトンの場合、梁下で計測して下さい。
クッションは木下地に貼る形となります。

3 ブース奥行寸法

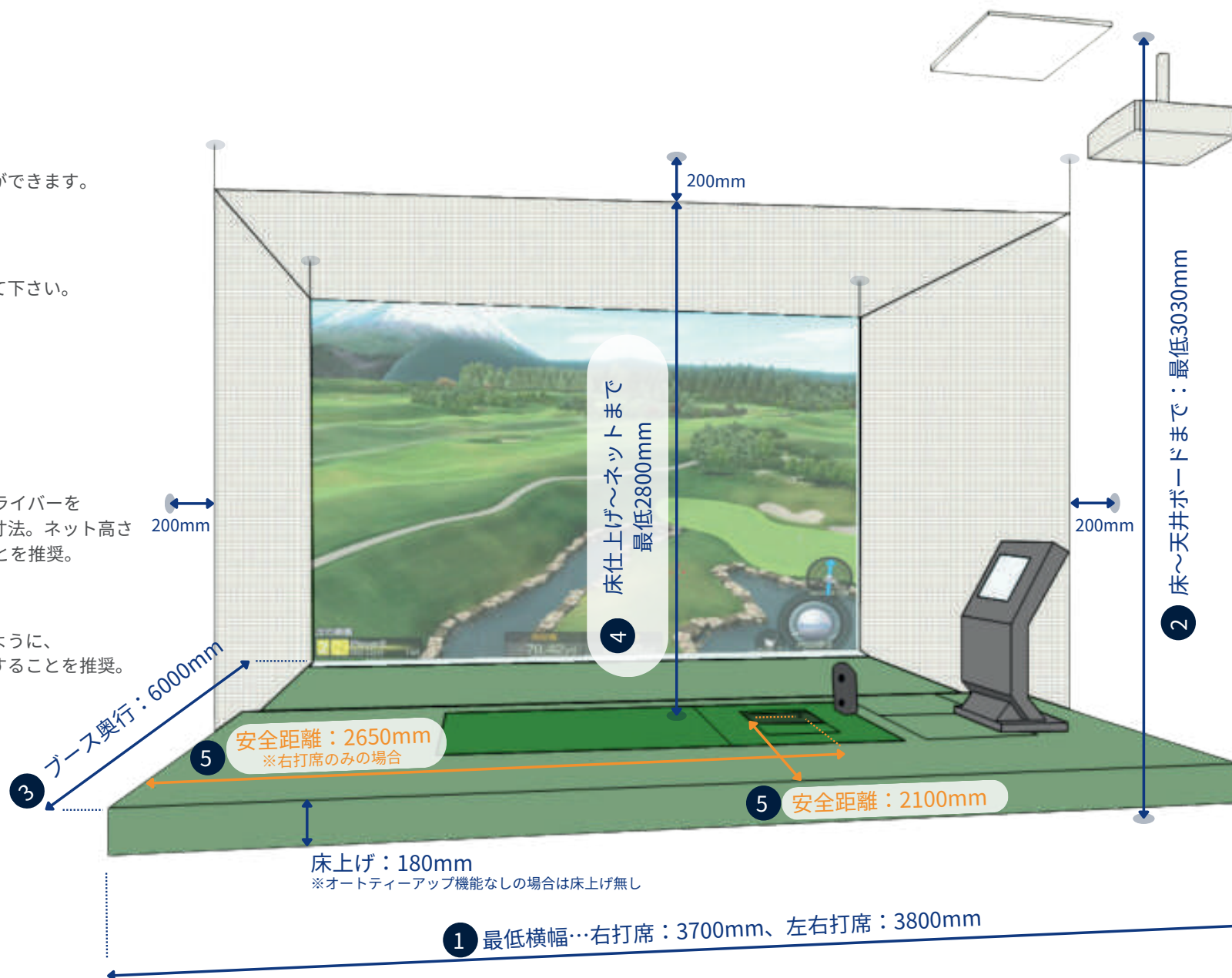
安全基準を考慮した寸法
スクリーン裏のスペース(400mm)を含む。

4 打席部分高さ

身長180cmの人が、正確なスイングでドライバーを
振った時に当たらないと想定される最低寸法。ネット高さは
2800mm～3200mmの間で調整することを推奨。

5 安全基準距離

スイング時人や壁にクラブが当たらないように、
ティー～壁・ネットまで記載距離を確保することを推奨。



安全距離は必須の寸法となります。

天壁・ネット仕様

オートティーアップ付

左右打席

① 設置に必要なスペース

GDR・Vision Plusを設置するのに必要な最小寸法。

2 スクリーン裏のスペース

安全上、**最低400mm**必要です。
スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です。

③ スクリーンから打席までの距離

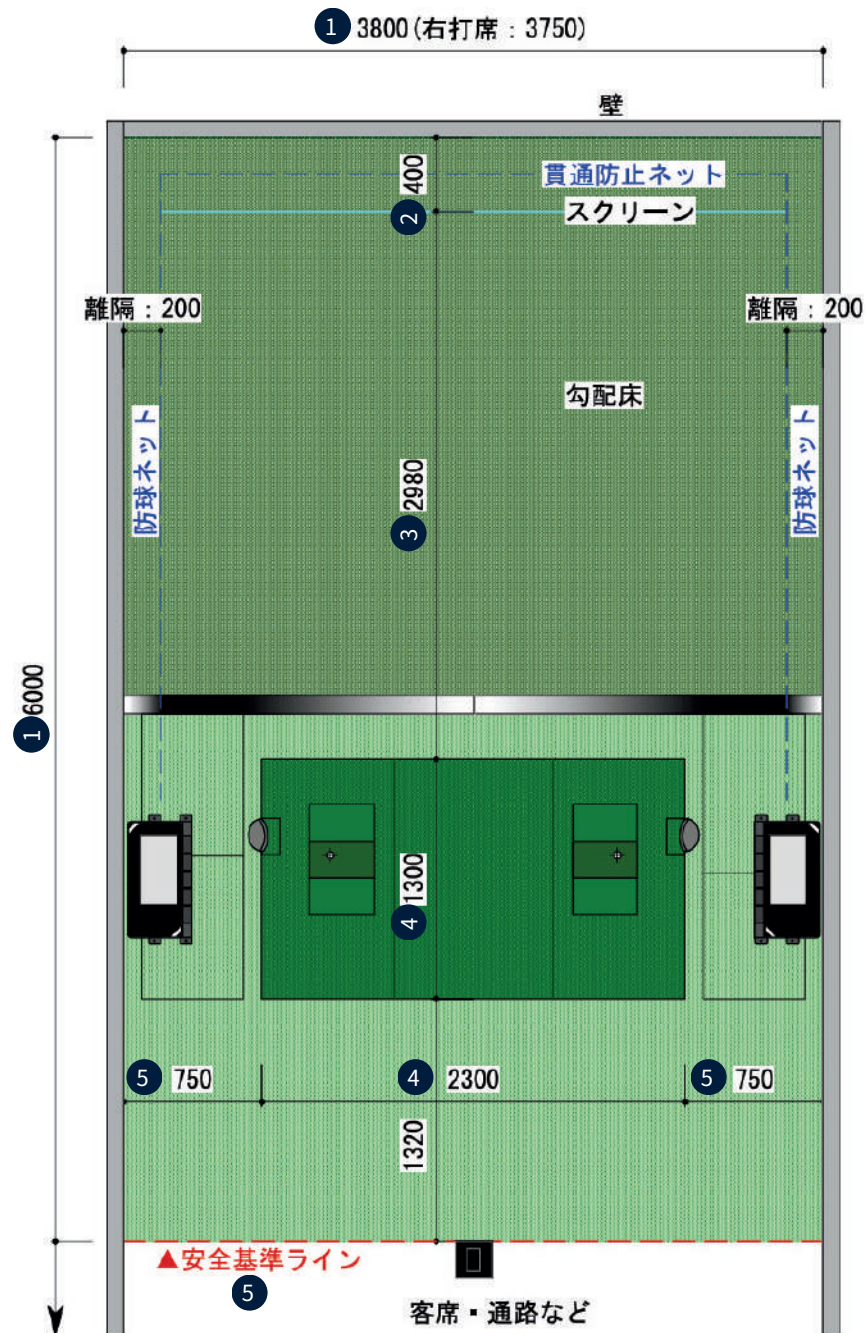
快適にプレイできる距離は3000mm程度です。
勾配床の距離を縮めることは可能ですが、
打球が打席まで跳ね返ってくる頻度が高くなります。

④ 打席部の床開口寸法

弊社の床システムを入れるための必須開口寸法です。

5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です。
素振り時の安全性も考慮した寸法です。



連打席

右打席

手置き

1 隣接するティーの間隔

3300mm以上の距離間隔が必要です。
ひだに壁があるときは2650mmの離隔が必要になります。

2 スクリーン裏のスペース

安全上、**最低400mm**が必要です。
スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です。

3 スクリーンから打席までの距離

快適にプレイできる距離は2700mm程度です。
距離を縮めることは可能ですが、
打球の跳ね返り頻度が高くなります。

4 ショットマット・スタンスマット

市販品の為、製品によってサイズが異なります。
※内装工事業者様側での手配となります。

5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です。
素振り時の安全性も考慮した寸法です。

